

説明会実施報告書

平成27年11月12日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

〒981-3408

宮城県黒川郡大和町松坂平8丁目3番2号

大和薬品株式会社

届出者氏名 代表取締役 黒田 卓郎

電話番号 022-345-3001

説明会開催日時	平成27年11月5日 13時25分から13時55分
説明会開催場所	まほろばホール(大和町ふれあい文化創造センター)
説明会参加者数	11名
説明会参加者の範囲	仙台北部中核第1工業団地 (大和町 町民生活課の指導による)
公告の方法及び日時	全41社 10月15日、16日に27社を訪問 10月20日に13社を訪問 10月23日に1社は事前にTELLし、FAXで送付
説明会における意見及びそれに対する回答・対応内容(第9第3項、第15第3項の規定により提出された意見書等がある場合は、その写し及びそれに対応方針を含む)	<p>1. Q : 再資源化する廃液は廃硫酸、廃リン酸だけか A : 具体的な再資源化案は①リン酸アンモン廃液、②硫酸アルミ廃液、③硫酸鉄廃液の3点 水処理薬品販売の経験と再資源化の実績を活かし、今後、特に水処理薬品の代替品を検討中。水処理薬品とは①PH調整剤、②無機凝集剤、③栄養剤 等</p> <p>2. Q : 何が混入しているか不明な廃液の再資源化は可能か A : 産業廃棄物排出事業所において有害物質27項目の分析を実施して頂いた後に評価することは可能</p> <p>3. Q : 廃液の引取り可能となった場合、大和薬品の手配による回収は可能か。 A : 専用の収集運搬車両を準備する計画</p> <p>4. Q : 有価で引取り出来る廃液はあるか A : リン酸の様に新品の市場価格が2桁後半以上の廃液は、可能性はあるが、市場価格が2桁前半の廃液は難しい。</p> <p>5. Q : 廃液をローリーで回収するだけでなく、ドラムやコンテナ容器での回収は可能か A : 現在の計画ではローリーで回収するだけだが、ニーズがあれば検討する。</p>
本報告書の公開の方法及び日時	弊社ホームページに、平成27年11月16日から公開する。

注 1 記入内容が多い場合は別紙として添付すること。

2 説明会等の周知資料(公報、広報紙、新聞記載記事、チラシ等)及び説明会資料を添付すること。

2015年11月5日

産業廃棄物中間処理 施設設置計画説明会

大和薬品株式会社
代表取締役 黒田 卓郎

P-01

会社概要

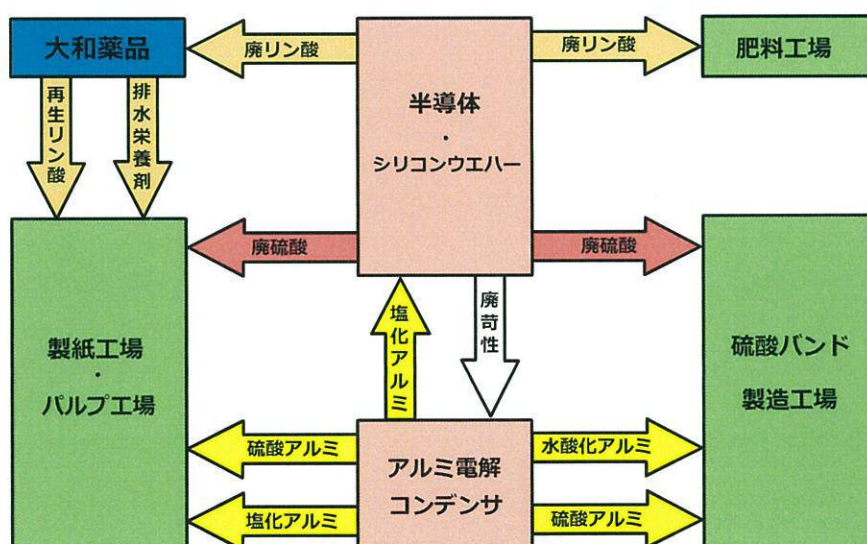
- ・ 所在地 宮城県黒川郡大和町松坂平8丁目3-2
- ・ 設立 1953年6月
- ・ 従業員 20名（男12名、女8名）
- ・ 業務内容 化学工業薬品の製造販売
- ・ 取扱品目
 - ・ 無機薬品 塩酸、硫酸、苛性ソーダ等
 - ・ 有機薬品 メタノール、アセトン、MEK等
 - ・ 水処理薬品 PAC、硫酸バンド、ポリ鉄、凝集剤
 - ・ 業務用クリーニング資材
洗剤、柔軟剤、漂白剤、ポリ製品等

P-02

弊社の再資源化の取組み

- ・ 1990年 山形のアルミ電解コンデンサ工場から発生する塩酸系及び硫酸系の廃液を排水処理用無機凝集剤として製紙工場への販売を開始
- ・ 2005年6月 ISO14001の認証を取得し、廃液の再資源化を促進
- ・ 昨年2014年度のリサイクル品の取扱量は13品目、16,900t/年

P-03



P-04

廃液の再資源化の障害（問題点）

- ① 濃度が不安定
- ② 発生量が不安定
- ③ 単独では使えない

弊社がこの問題を解決！

P-05

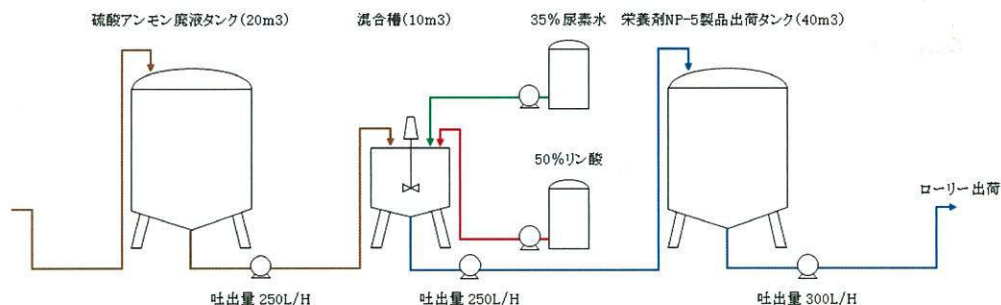
産業廃棄物中間処理業認可 取得により再資源化の可能性 が大幅に拡大する。

- ① 医薬品中間体工場から発生する硫酸アンモン廃液を排水用栄養剤の原料に再資源化
- ② アルミ電解コンデンサ工場から発生する硫酸アルミ廃液を排水用凝集剤に再資源化
- ③ 製釘工場から発生する硫酸鉄廃液を排水用凝集剤に再資源化

いずれも反応は伴わず、熱も発生しません。安全です。
100%再資源化します。

P-06

① 硫酸アンモン廃液(廃酸)に尿素とリン酸を加え、活性汚泥処理の栄養剤に再資源化
濃度が一定でない硫酸アンモン廃液に尿素とリン酸を加え、N:P=4:1の好気性処理用栄養剤を製造する。

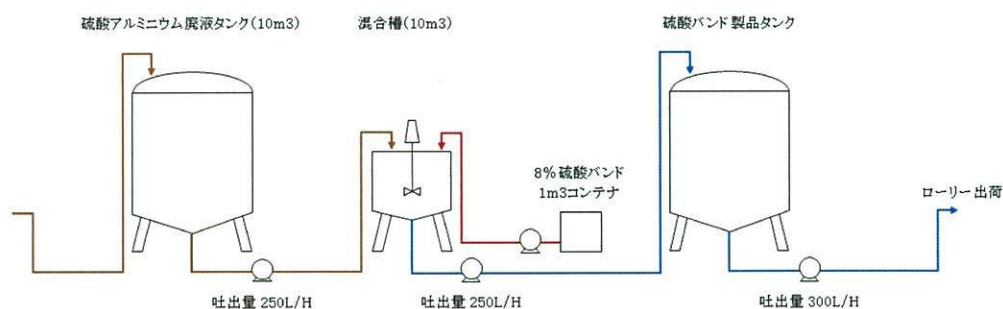


作業項目	時間	備考
1. 硫酸アンモン廃液タンクから溶解槽へ移送	40分	移送後攪拌開始
2. 35%尿素水、50%リン酸を規定量を投入。	20分	
3. 攪拌を停止し、サンプリング及び濃度分析	60分	
4. 栄養剤NP-5製品タンクへ移送	40分	
5. 栄養剤NP-5製品タンクへの移送配管エアブロー	10分	
作業時間合計	170分	

P-07

② 硫酸アルミニウム廃液(特管廃酸)に硫酸アルミニウムを加え、硫酸バンドに再資源化

濃度が一定でない硫酸アルミニウム廃液に硫酸アルミニウムを加え、 $Al_2O_3=1.0\%$ の硫酸バンド(無機凝集剤)を製造する。(通常の硫酸バンドの濃度は $Al_2O_3=8\%$)

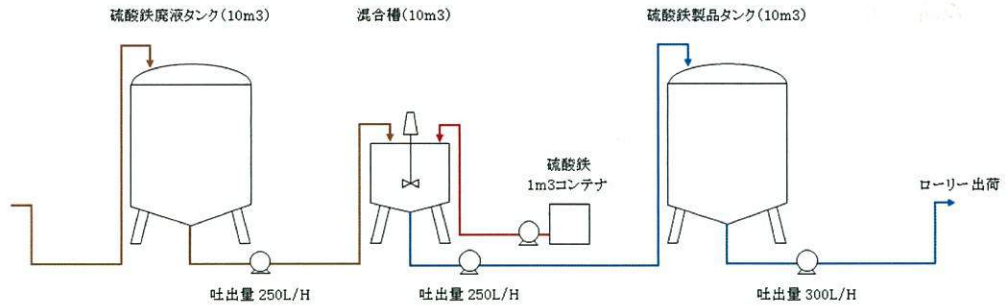


作業項目	時間	備考
1. 硫酸アンモン廃液タンクから溶解槽へ移送	40分	移送後攪拌開始
2. 8%硫酸バンドを規定量を投入。	20分	
3. 攪拌を停止し、サンプリング及び濃度分析	30分	
4. 硫酸バンド製品タンクへ移送	40分	
5. 硫酸バンド製品タンクへの移送配管エアブロー	10分	
作業時間合計	140分	

P-08

③ 硫酸鉄廃液(特管廃酸)に硫酸鉄を加え、硫酸鉄液に再資源化

濃度が一定でない硫酸鉄廃液に硫酸鉄を加え、11%硫酸鉄液(Fe=4.0%以上)を製造する。(通常の硫酸鉄液はFe=11.0%)

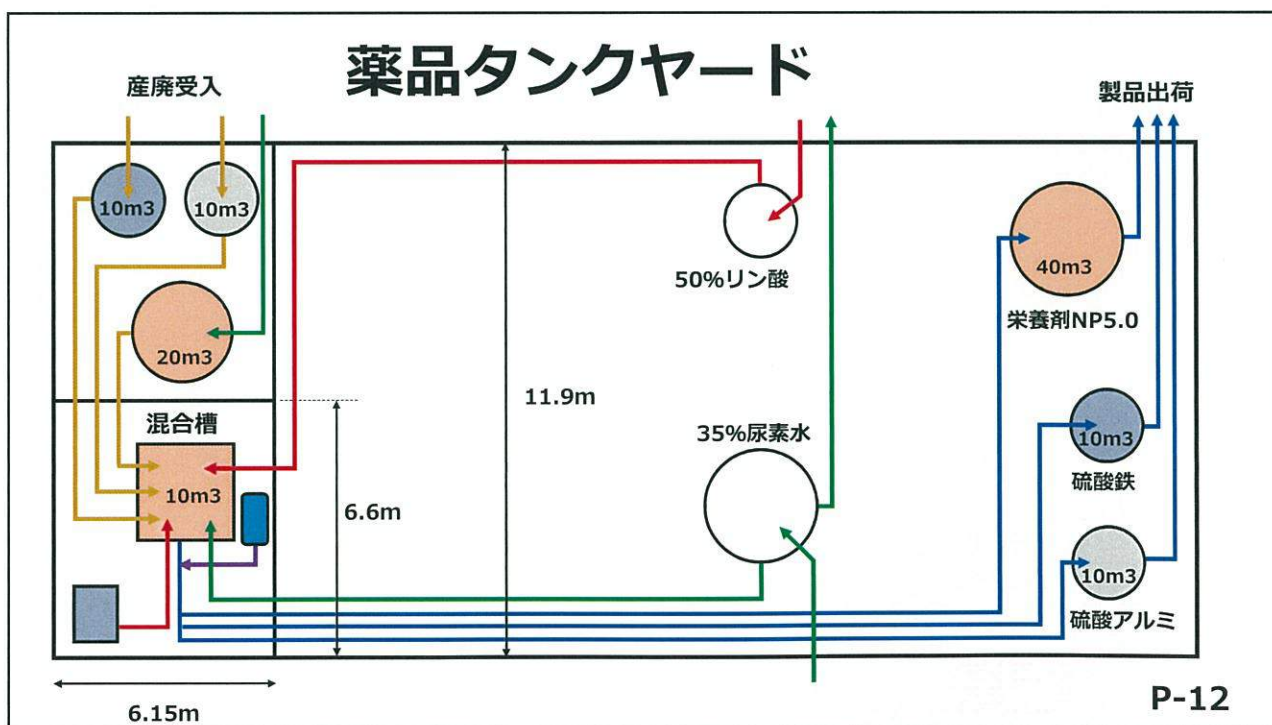
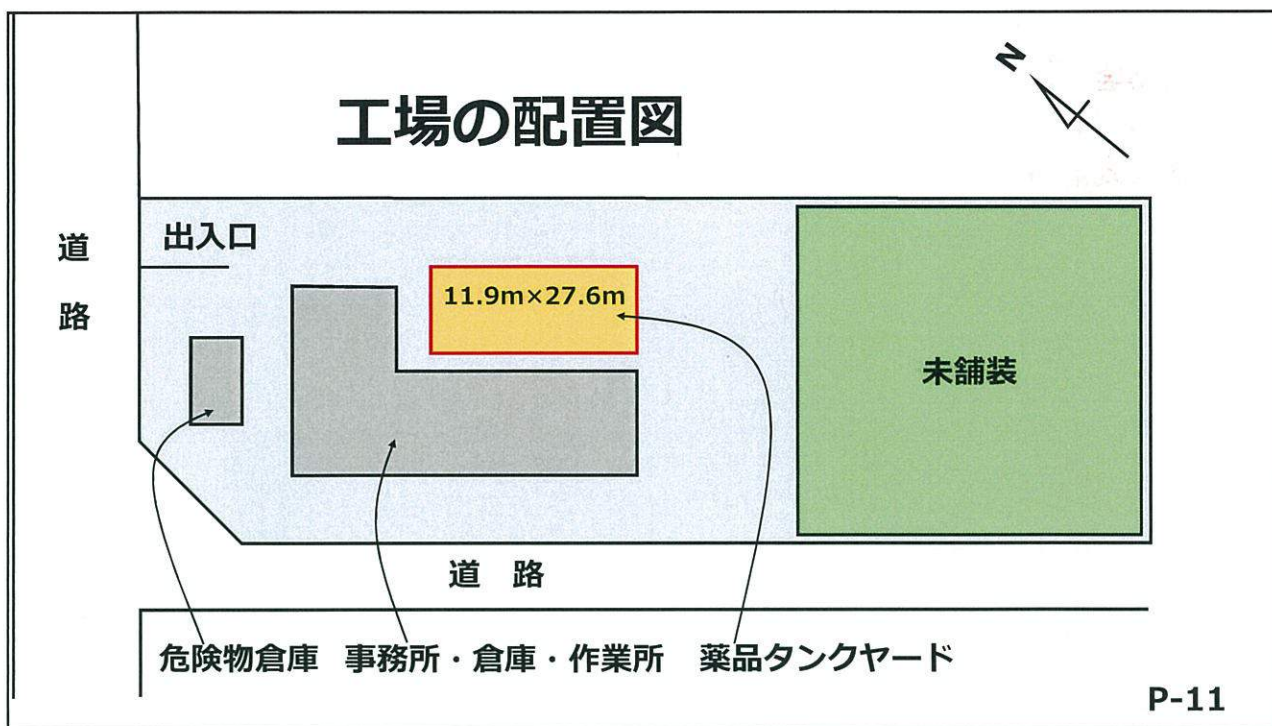


作業項目	時間	備考
1. 硫酸鉄廃液タンクから溶解槽へ移送	40分	移送後攪拌開始
2. 硫酸鉄液を規定量を投入	20分	
3. 攪拌を停止し、サンプリング及び濃度分析	30分	
4. 硫酸鉄製品タンクへ移送	40分	
5. 硫酸鉄製品タンクへの移送配管エアブロー	10分	
作業時間合計	140分	

P-09



P-10



ご清聴ありがとうございました。

P-13